カレンブラックヒルが勝つ！

今回のフェブラリーステークスはじつに簡単。カレンブラックヒルが勝つ。

ダート初出走馬がいきなりこのレースを勝ったことがないので、多くの評論家、競馬記者が怖くて、この馬に◎はつけられない。ただ、▲ぐらいはつける。

こういう予想をする心理は、もしカレンブラックヒルに勝たれても「▲をつけてマークはしていました」と言い訳がたつからだ。そして、データという過去実績から、もっとも無難な馬に◎を打って、予想とする。

　このような専門家と称する人々の予想が、信じられるだろうか？　今回はカレンブラックヒルのぶっちぎりだ。史上初めてのことが起こる。起こったあとから馬券は買えないから、起こる前に買う。これが、鉄則だ。

　相手はガンジス。それにイジゲン。なんだ、4歳馬の馬券ではないか？と言われるけど、そのとおり。もう7歳なんて高齢馬はお引きとり願いたい。

　ところで、カレンブラックヒルのカレンは馬主の鈴木隆司さんの愛嬢の名前。ブラックヒルはネパール原産の犬の名前。悠久の大河ガンジスは、ネパールのあるヒマラヤの氷河に端を発し、インド平原を横断してベンガル湾へと注ぐ。

　となると、カレンブラックヒル、ガンジスの1点勝負がもっとも正しい買い方だ。

　結論：カレンブラックヒルの単。カレンブラックヒルーガンジスの馬単、カレンブラックヒルーイジゲンの馬単。

第30回フェブラリーS(4歳上・GI・ダ1600m)
( )内は性齢、騎手・調教師
1-01 マルカフリート.　　.（牡7、福永祐一・増本豊）

1-02 グレープブランデー.　（牡5、浜中　俊・安田隆行）
2-03 セイクリムズン.　（牡7、藤岡佑介・服部利之）

2-04 ナムラタイタン　（牡7、太宰啓介・大橋勇樹）

3-05 タイセイレジェンド.　（牡6、田辺裕信・矢作芳人）

3-06 エスポワールシチー　（牡8、松岡正海・安達昭夫）
4-07 ガンジス
（牡4、内田博幸・矢作芳人）
4-08 イジゲン
（牡4、F.ベリー　・堀宣行）
5-09 ヤマニンキングリー.　（牡8、武　豊　・河内洋）
5-10 ワンダーアキュート..　（牡7、和田竜二・佐藤正雄）
6-11 カレンブラックヒル　（牡4、秋山真一郎・平田修）
6-12 ダノンカモン.
（牡7、W.ﾋﾞｭｲｯｸ.・池江泰寿）
7-13 エーシンウェズン.　（牡6、蛯名正義・野中賢二）
7-14 テスタマッタ　（牡7、岩田康誠・村山明）
8-15 ガルボ　（牡6、石橋
脩・清水英克）
8-16 シルクフォーチュン.　.（牡7、横山典弘・藤沢則雄）